

ゴムの処理または化学的変性

注

このサブクラスは、以下のものを包含する：

- ・天然ゴムまたは共役ジエンゴムへのプロセス；
- ・ゴム一般へのプロセス。

製造

- 1/00 ゴムラテックスの処理
- 1/02 ・濃縮前または中のゴムラテックスの化学的または物理的処理
- 1/04 ・・精製；脱たんぱく
- 1/06 ・・ゴムラテックスの保存
- 1/065 ・・分散ゴム粒子径の増加[2]
- 1/07 ・・・使用凝集剤に特徴のあるもの[2]
- 1/075 ・・濃縮[2]
- 1/08 ・・・クリーミング剤の使用による[2]
- 1/10 ・・・遠心分離による[2]
- 1/12 ・・・蒸発による[2]
- 1/14 ・凝固
- 1/15 ・・使用する凝集剤に特徴のあるもの[2]
- 1/16 ・・フロック状で
- 2/00 ゴム溶液の処理[2]
- 2/02 ・精製[2]
- 2/04 ・・触媒残渣の除去[2]
- 2/06 ・溶液からゴムの採取[2]
- 3/00 凝集ゴムの処理
- 3/02 ・精製[2]
- 4/00 C08C1/00-C08C3/02 に属さない加硫前のゴム処理[2]
- 19/00 ゴムの化学的変性[2]

注

グループ C08C19/02-C08C19/30 においては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、プロセスは最後の適切な個所に分類する。

[2]

- 19/02 ・水素添加[2]
- 19/04 ・酸化[2]
- 19/06 ・・エポキシ化[2]
- 19/08 ・解重合[2]
- 19/10 ・異性化；環化[2]
- 19/12 ・分子内へのハロゲン原子の導入[2]
- 19/14 ・・ハロゲンとの反応による[2]
- 19/16 ・・ハロゲン化水素との反応による[2]
- 19/18 ・・ハロゲン化炭化水素との反応による[2]
- 19/20 ・分子内へのいおう原子の導入[2]
- 19/22 ・分子内への窒素原子の導入[2]
- 19/24 ・分子内へのりん原子の導入[2]
- 19/25 ・分子内へのけい素原子の導入[5]
- 19/26 ・分子内への金属原子の導入[2]
- 19/28 ・炭素－炭素不飽和結合をもつ化合物との

- 反応（グラフト重合体 C08F279/00）[2]
- 19/30 ・高分子の異種原子または異種原子含有基と反応する試薬の付加[2]
- 19/32 ・・ハロゲンまたはハロゲン含有基との反応[2]
- 19/34 ・・酸素または酸素含有基との反応[2]
- 19/36 ・・・カルボキシ基との[2]
- 19/38 ・・・ヒドロキシ基との[2]
- 19/40 ・・・エポキシ基との[2]
- 19/42 ・・金属または金属含有基との反応[2]
- 19/44 ・・・分子鎖の一端または両端においてのみ金属原子をもつポリマーの[2]